



どんな野菜なの？ どこがスゴイの？

「あいエコファーム」の会では、自然の恵みがぎゅっと凝縮した作物を、地球の環境を守りたい人や、家族の健康に気遣う人に食べていただけることを願って自然の力を最大限に生かした野菜づくりをしています。

①豊かな栄養を含む土壌づくり

世界でも稀な、純天然有機総合ミネラル。ゲルマニウムや光合成菌をたっぷり使用。好微生物の培養が良く、生態系の維持に適し、大量のマイナスイオンを放出している土壌で作っています。

②循環性の良い活性水を使用

地中のさまざまな循環作業と各種の鉱石等の摩擦や振動の影響によって活性化された高次元水、ゼロ磁場エネルギー理論に基づき、磁場エネルギーを加えた還元水を使用しています。

③農薬や化学肥料に頼らない農法で育てた野菜

無農薬が中心。有機肥料栽培。
「あいエコファームの会」独自の基準を設けています。(下記)

農地改良の仕様

2009年5月2日に、さらに大がかりな農地改良をしました
農地400坪相当に対し、以下の3点を散布。(写真)

- ①純天然有機総合ミネラル・・・20kg (8袋)
- ②ゲルマニウム・・・10kg
- ③光合成菌・・・2リットル (500倍希釈・磁場エネルギー還元水 (恩寵) 2L)



- さらに
- ④ミニ炭素棒・・・4箇所 (4隅に埋設)
1箇所につき・・・エネルギー盤 (大) 1個・竹炭・塩・アース棒 (1.16M)

- ⑤ミニ炭素棒・・・2箇所 (アース棒無しで中間に埋設)
1箇所につき・・・エネルギー盤 (大) ・竹炭・塩



<「あいエコファーム」の会 野菜栽培基準>

- ①有機肥料を使った「豊かな栄養を含む土壌」から作られた野菜であること。
- ②農薬を可能な限り使用しないこと。(あいエコファーム内で農薬を使っている野菜はありません)
- ③特別栽培農産物認証基準に準ずるものであること。

契約農家ではやむ負えず、1回の消毒を行うなど、農薬を使用する場合がありますが、回数は限定し可能な限り抑えています。その場合は「低農薬」と明記しています。